

東成区SDGs宣言書

病院から排出されるCO2削減等環境負荷低減
への取組

医療法人 弘善会 矢木脳神経外科病院



2022年4月からSDGsの取り組みとして、病院内から排出される廃棄物の分別回収を徹底しています。コスト管理を徹底し経費削減を推進していましたが、病院内から排出されるCO2削減等環境負荷低減に対して具体的に目に見える成果が出る方法を検討したところ、2022年4月施行のプラスチック資源環境促進法の理念をベースにペットボトル回収で地域に社会貢献できる大阪市の新たな回収方法があることを知りました。コミュニティ（宝栄地区連合会）と参画事業者が連携協働し回収するもので、ペットボトルが無償で引き取られ、原料として譲渡され1kg5円で地域に還元されます。今後ともSDGs活動を推進してまいります。



この宣言書は東成区の企業区民連携から生まれた、ひがしなりソケットがデザイン協力をしました